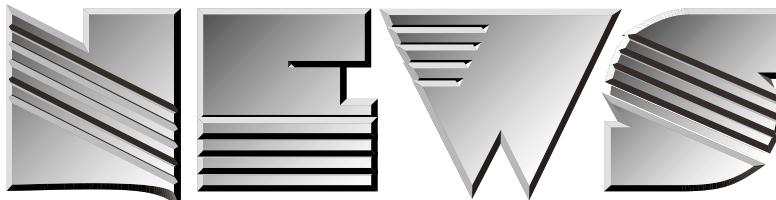




いのちに  
やさしい  
まちづくり



Neko-Dasuke <http://nekodasuke.main.jp/>  
[facebook.com/nekodasuke](https://facebook.com/nekodasuke)

NPO ねこだすけ 〒160-0015 東京都新宿区大京町5-15-203 Tel.&Fax.03-3350-6440

## お知らせ vol.44

### ねこだすけが参加 講演するイベント情報

平成29年4月下旬現在

詳しい内容や案内チラシなどを、ホームページなどでお知らせしています。予定の変る際はお許しください。

- 6月4日(日) 熱海市地域猫セミナー／主催：初島しまねこ／後援：静岡県動物保護協会・熱海市保健所／講師・ねこだすけ
- 6月10日(土) いばらき地域猫セミナー／主催：日立さくらねこプロジェクト／講演：ねこだすけ他
- 6月18日(日) 鈴鹿・地域猫セミナー（仮称）／講演：ねこだすけ他
- 7月8日(土) 世田谷・飼い主のいない猫対策セミナー／主催：世田谷区／講演：チームSLP・ねこだすけ他
- 7月29日(土) 川崎市・地域猫セミナー（仮称）／主催：川崎市／講演：ねこだすけ他
- 8月27日(日) Let's 地域猫セミナー 2017／主催：愛知地域猫実行委員会／講演：ねこだすけ他
- 9月16日(土) 町田市・地域猫セミナー（仮称）／主催：町田動物愛護の会／講演：ねこだすけ他

### 各地のイベントにて…

**2月18日・立川市地域猫活動講演会** 同市では近隣自治体とも連動した、地域猫対策ボランティアさんのゆる〜い地域猫活動ネットワークを数年間に渡り施策していました。市内の自治組織と連携した地域猫対策の実例報告もありました。

**2月25日・第1回江戸川地域猫セミナー** 都内23区で江戸川区と台東区には獣医資格の職員を置く動物管理係があります。どちらもに地域猫対策事業の登録ボランティア制度があり、腕章などのIDを交付しています。

ねこだすけが用意した100セットの資料が足りなくなってしまいました。立ち見こそ避けられましたが、会場満席でした。

**3月4日・国分寺第6回にゃんにゃんセミナー** 国分寺地域猫の会が主体となり、同市と共に開催され、模擬地域猫トイレを実演しました。

地域猫対策リーダーは地元国分寺市のほか、蒲生、日野、国立、遠く広島からもご参加。

**3月5日・新宿区総会** (新宿区飼い主のいない猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会総会) は年に一度で第十回総会ですから10年目です。

地域猫対策は動物愛護法（略称）の基本指針（略称）に従った遵法の施策措置ですが、全国の地域自治体職員の現場では「たかだか猫問題の現場のために、席を外すのか？時間を使うのか？」など、同僚職員からの冷やかな視線が生まれることもあるとの風評も。もしそうだとしたら、いけないと思うのです。

**3月12日・第1回日野地域猫セミナー** 主催の中央大学地域猫サークル（チュウネコ）をサポートする地域猫対策リーダーも複数でした。

ほかに様々な肩書きの皆さん、役人・議員・町会さ

んにも一般ご参加をいただき、その後は他自治体での地域猫対策セミナー開催にもつながりました。

**3月18日・第2回小平地域猫セミナー** 昨年の第1回セミナーには小林市長も見えられ、同市には地域猫対策を市民が行える仕組みが整っています。

この日は多くの皆さまが地域猫セミナー初体験の方々でした。役所に施策の執行措置があつても、行うのは原則として市民との協働事業としたら、いつ、どこで、どなたが何をどうすれば良いのか？…なども課題と思われます。

**3月26日・松田町地域猫セミナー** 講師はねこだすけ工藤と黒澤泰氏。十数年前、未だ地域猫という言葉が社会性を持たない頃「地域猫のすすめ」を上梓し、横浜磯子区で全国初の同対策を施策とした行政マンが黒澤氏で、退職年度最後の現役講師でした。

これからは公務員をはなれた、少しは自由な立場でまた一緒にできることを願っています。

**4月15日・第1回こまにゃん交流会** 目黒区駒場町会が主催した地域猫対策交流会が、同町会会館で楽しく行われました。

同じこの日の夕方からは港区の町会会館で、野良猫駆除と餌やり禁止がテーマの集会も。結果は地域猫対策実施の方向付けになりましたが、未だ猫排除をお考えの方々もいらっしゃることも現実でした。

ねこだすけの会報紙の発行が遅れており、お詫び申し上げます。

セミナーのほか、日常的な活動には各地での苦情対策などもあります。

原則として法の執行官である役所やその関係機関などが、遵法（順法）と思えない事態を変えないことを原因とする苦情もあります。

小さな力を合わせても困難は続きますが、嬉しい結果を会報紙でもお伝えできますように、日々努めております。